

株式会社江戸ヴァンス

東京都墨田区

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

日本製にこだわりどこにも出来ないスピーディーさとクオリティでカットソーからニット、布帛、本革まで手がける縫製企業

- インターンシップ等も活用し若者や女性の雇用を推進、ベテラン職員を活用し若手職人を積極的に育成
- 100%国内生産でスタッフの高い技術力により他社が真似できないスピードとクオリティを実現
- 東京の自社内で裁断から縫製、仕上げまで一貫生産、沖縄の新工場設立で地域経済活性化

企業基本情報

所在地	東京都墨田区両国 1-8-8 BBビル
電話/FAX	03-3635-3076/03-3635-3750
URL	http://edovance.tokyo/
代表者	代表取締役 大貫 忠臣
設立	1999年
資本金	300万円
従業員数	37人



会社概要

オリパラに向けてファクトリーブランドを立ち上げる等、日本製の質の高いものづくりにこだわり付加価値向上に努める縫製事業者。若者・女性の雇用やベテランの職人による若手職人の育成、IT技術を活用した業務効率化に積極的に取り組む。女性従業員が半数以上を占め女性が活躍できる場を創出。新たな担い手確保の拠点として沖縄に新工場を立上げ。



営業風景

縫製現場

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 若者・女性の雇用推進、若手職人を積極的に育成

若者・女性の雇用やベテランの職人による若手職人を積極的に育成。従業員の半数以上が女性であり、女性が活躍できる場を創出。新たな担い手確保の拠点として沖縄に新工場を立上げ。縫製スタッフの平均年齢は28歳と若い社員が多く、今後も若い人材採用を増やしていく意向。地方や外国人労働者に比べ東京は人件費が高いことが課題であるが、優良なアパレル企業と組んで良い物を作り、無理な価格抑制要求には応じず、適正な価格で仕事を受けることにより課題に対応している。



縫製現場

▶▶▶ 100%国内生産で高品質・高スピードの生産体制を構築

「メイド・イン・ジャパン」にこだわり100%国内生産を手がけており、国内の自社工場を持つことで高品質・高スピードの生産体制を実現している。パリコレクションや東京コレクションに出展する第一線のブランドやTVやコンサートで活躍するアーティストから反響を得ており、発注数が増加している。アパレルメーカーとのさらなる連携深化に加え、IT企業とのコラボレーションによる新ビジネスの開拓も視野に取り組む。



江戸ヴァンスのタグとロゴ

▶▶▶ メイド・イン・トウキョウのものづくりで高評価

メイド・イン・トウキョウにこだわったものづくりで墨田区の自社内で裁断から縫製、仕上げまで一貫で行い、品質、スピードで高い評価を得るなど存在感を発揮。例えば、朝に商談をして昼過ぎにはサンプルができる。このスピード感は大きな武器となっている。また、沖縄に新たな縫製拠点を構築し、現地縫製工場との連携も進め、現地のかりゆしウエアの製造の閑散期対策を行うほか、かりゆしウエアの東京展開の窓口にもなっている。



本社ビル